



施設園芸技術指導士としての抱負

木戸 康晴 東京インキ(株) 加工品営業部

私は平成6(1994)年に農業資材商社へ入社。日々の業務を通じ日本人の‘食に対する豊かさ’の一翼を担っている日本農業の奥深さ、農業資材の重要性を認識し仕事の姿勢が変わっていきました。その後、平成16年に農業生産資材に進出するべく農産物の販売権を得た東京インキ(株)へ入社。農業資材業界再編の中、仕事で培った人と人の繋がりを重視する精神を基に、現在は全国に販売網を持つ農業資材の代理店となりました。農業視察研修等で知見を広げる機会を頂ける会社環境に感謝すると共に、社会人として育てて頂いた施設園芸の業界に、微力ながら私が出ることによって還元して参りたいと思う所存です。

東京インキ(株)は、分散技術に基づき環境対応型の高機能製品を開発、製造、販売を行う総合色彩メーカーです。農業資材の当社製品活用例ではマルチフィルムや遮光ネットの着色剤。機能性添加剤は被覆資材の保温剤や流滴剤などに活用されております。私の所属する加工品事業農材Gとしても高付加価値農材製品の開発をすべく、広い販売網から市場ニーズを拾い、当社要素、開発技術を活用した‘ものづくり’に着手しておりますので御紹介致します。

「カラぬ〜く」はPVA(ポリビニールアルコール)とポリクロスをスジ状にラミネートし、除湿効果、透明性、保温効果を兼ね備えた高機能内張カーテンフィルムです。素材の特徴である高い親水性によりハウス内の水分をフィルムが吸収、除湿効果により病気の発生を抑制。結露水の付着が少なくカーテンの開閉を遅らせても、蒸れずに光合成に必要な光を十分にに取り込み、更には燃油の節約が出来ます。発売以来、全国で展開し、特に花卉、トマト、養液栽培で

実績を重ねております。PVAは静電気を帯びづらく優れた防塵性があり透明性が持続します。

保温効果については、熱貫流率が低いので日中に地中に蓄えた温度が夜間放射されるのを抑えるため、保温特性も極めて良好です。また昨今、問題視されている高温対策にも、白色ポリクロスをラミネートした遮光、保温兼用フィルム「ホワイトカラぬ〜く」を拡充しております。

「トレップ」は当社の不織布の総称です。長年に亘り土木分野で蓄積した経験、技術、実績を基に農業分野へ水平展開、水稻育苗保温資材のコスト低減を目的とした製品で、目付30g/m²、40g/m²で普及拡大を図っております。特徴は高温時では適度な遮光と通気性を、低温時では優れた保温性を発揮。親水加工を施しているため透水性があり、頭上灌水からでも灌水可能、水稻育苗では出芽から緑化まで安心して使用出来ます。製品巾は4間間口ハウスにも対応出来るように最大350cm巾まで常備取り揃えております。

当社は、高品質で環境に優しい製品の提供、広く社会に貢献することが基本理念です。今後も、ニーズの吸収こそ新たな新商品の基盤になることを念頭に置き、現在の農業資材販売を通じて流通関係者や生産者の方々と心を通わせ新製品の開発に着手して参ります。

私は、崇高でプロフェッショナルな日本の野菜が好きです！ 高度な技術を積極的に導入する意識の高い生産者のチャレンジを後押し、これからも安全・安心で美味しい農産物の生産、夢のある強い農業の実現を一緒に目指せるよう、日本農業、施設園芸の進展に寄与していきたいと思っております。